



石原 孫宏 議員

高山市議会、23年度の施策と予算要望

【問】高山市議会の最大会派市議会が要望した施策と予算を、どのように盛り込んだのか。

【答】203項目いただいているが、景気対



車戸 明良 議員

平成23年度一般会計予算

【問】緊急雇用対策事業は。

【答】地元企業へ事業発注し、雇用創出に力をいれる。

【問】環境保全型農業支援事業は。

策、子育て支援、保健予防対策、環境対策など積極的に対応した。実施に向けて誠実に対応する。

市町村合併と、隣接する市・村との連携

【問】飛騨における合併が落ち着いた今、飛騨首长連合を立ち上げた経過と、めざすものは何か。

【答】飛騨地域の課題解決のため、情報や目的を共有し、一致団結

【答】化学肥料・農薬の低減や有機栽培の営農活動に助成。

【問】生物多様性保全プロジェクトは。

【答】公共施設などに小中学生や市民とともに植樹して、森を作る「いのちの森」の整備を始める。

【問】飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会とは。

【答】県と飛騨三市一村が連携し、地域振興イベントを企画する。

して、ことにあたりた

合併時における、建設計画と第七次総合計画

【問】建設計画の実施事業で一部、第七次総合計画に入っていないものがある。

【答】今後の第八次総合計画の中で検討する。

【問】飛騨高山国際芸術祭の開催は。

【答】実行委員会を設立し、平成25年に開催したい。

【問】岐阜清流国体開催事業は。

【答】冬季大会とリハーサルに向け、気運の盛り上げのためイベントを実施。

【問】鳥獣害防止対策は。

【答】助成制度を拡充し、対策に力を入れる。



下山 清治 議員

表彰規程

【問】高校生のMSリーダーズが薬物乱用防止・地域清掃などのボランティア活動をしている。現行の規程では表彰対象ではないようだが顕彰すべきではないか。



倉田 博之 議員

水道老朽管の更新計画

【問】管路耐震化の現状は。

【答】基幹管路の耐震化は27・4%だ。

【問】管路の総延長から考えて、不十分と思われる。災害時のバックアップ対策は。

【答】規程の見直しは出来ないが、ことしは市政75周年なので、調査し検討をしたい。

独居老人など高齢者施設の充実を

【問】交付金が出るふると元気事業（仮称）を導入してはどうか。

【答】情報通信活用事業は種々あり、先進地の事例も踏まえ検討したい。地域での見守りは大切と認識してい

【答】全配水区間での連絡管の整備などを実施している。

【問】災害時の医療拠点病院へ至る路線の整備状況は。

【答】基幹管路に位置づけ、耐震化整備を計画している。

【問】現有老朽管の更新には多額の費用が必要。長期展望のもと「高山市老朽管更新計画」の策定が必要ではないか。

【答】このことだけの長期計画を策定する考

る。

【問】中部縦貫アクセス道路の整備促進を。

【答】市道上切中切2号線は重要な道路。一部を用地買収しており、未整備部分は本年調査測量し事業化を進める。県道名張上切線は県へ強く要望する。

えはない。

【問】市民の約8割が地震による断水へ不安を持っているデータがある。市民への説明責任からも、5カ年計画

につなぐ長期展望が必要で、耐震化は将来の市民への責務だ。市長の考えは。

【答】万一の備えは市の責務。水道ビジョンだけでは、市民に具体性を伝えられていない。市の考えを示し、議論したい。